



1 ダースはどうして12本なの^{ほん}

12個^こを1組^{くみ}として数^{かぞ}えるときの単位^{たんい}

ダースはえんぴつやビール、ジュースなど12個^こを1組^{くみ}として数^{かぞ}えるときの単位^{たんい}です。ことばをもじって「打^だ」と書^かくこともあります。このことばは、アメリカやヨーロッパから輸入^{ゆにゅう}されるもの^{つか}に使^{つか}われましたが、アメリカやヨーロッパでは、12個^こを1組^{くみ}と数^{かぞ}えるときに広^{ひろ}く使^{つか}われています。

品物^{しなもの}といっしょに、ダースの数^{かず}もいう

ただ、この単位^{たんい}を用^{もち}いるときは、まず品物^{しなもの}をいってから、ダースの数^{かず}をいわないといけません。たとえば「えんぴつ5ダース」というように。ダースはもの^{かず}の数^{たんい}の単位^{たんい}ですが、英語^{えいご}では単^{たん}に12を「ダース」という場合^{ばあい}もあります。

また、12ダースをgrossといい、10ダース^{じゅう}を小gross、12grossを大grossともいいます。grossの語源^{ごげん}はラテン語^ごで、大^{おお}きい量^{りょう}を示^{しめ}しています。(監修・保岡 孝之)

